

団体活動内容

■西大沢花壇愛好会（富山県富山市）

当会は、平成5年に地域の緑化活動の推進を図り、健康で明るい魅力あふれるふるさと創りに努めることを目的に花壇活動を開始しました。30年以上にわたり、花壇づくりの功績があり、地域緑化に大きく貢献しています。

交通量の多い国道41号線沿いで花壇活動を実施しており、通勤・通学者など多くの人々に楽しんでいただいているとともに、周辺の生活環境の向上に寄与しています。

また、花壇コンクールへも積極的に参加しており、富山市や富山県の花のまちづくりコンクールにおいて、優秀な成績を収めています。

今後も、花を通じた地域の美化活動により、地域住民や通学する子供たちに喜ばれるよう、積極的に取り組んでいきます。



■黒部市立宇奈月小学校（富山県黒部市）

当校は平成18年、旧宇奈月町4小学校が統合して誕生しました。新校舎と同時に造成された花壇では毎年、全校児童並びに教職員によりお手入れやお世話を積極的且つ熱心に取り組んできました。

校舎に接する花壇は6つのブロックに分かれています。これらの花壇について、全校児童より1つの共通テーマと、6つのデザインを募集し、教職員の助けを借りながら、児童達で、花の色や高さの違いを生かした花壇づくりを行っています。

宇奈月地域についてのテーマやデザインが多く、花や緑を愛する心を育むとともに、郷土に愛着をもつきっかけとなり、学校花壇が情操教育の場として重要な役割を担っています。

花とみどりの少年団としても積極的に活動を行っており、児童の緑化意識や環境保全の意識を高め、地域緑化の普及啓発の一助となっています。



■若林緑花推進協議会（富山県砺波市）

昭和60年に前身となるボランティアグループが設立され、平成元年に婦人会や老人会ら地区各種団体により、現在の推進協議会として、活動を開始しました。

規模の小さい花壇から活動を始め、現在は、若林公園（都市公園）を中心に100㎡の花壇や35個の花プランターづくりを行っています。砺波市花壇コンクールでは、数多く入賞しているほか、平成26年には富山県花のまちづくりコンクールで奨励賞を受賞しました。

頭取やグリーンキーパーが中心となり、地区住民や各種団体とともに花苗の植付けや除草、水やりなどの緑花活動を行い、地域の緑花推進や地区住民に対する緑花意識の醸成に寄与しています。

